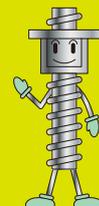


kss メールマガジン

今回のテーマ

精密転造ボールねじってどんな製品なの？

転造加工で精密級 JIS Cp5 の精度を実現した、つまりコストパフォーマンスの高い、高精度タイプの転造ボールねじです。



ボールねじの精度は、JIS によって規定されており、精密級と並級(通称)に分類できます(下図参照)。一般的には、精密級は研削加工、並級は転造加工で製作しています。KSS では精密級の一部である Cp5 級を転造加工で実現することに成功し、コストパフォーマンスの高い高精度な転造ボールねじの供給を可能にしました。

分類	精密級				並級	
	Cp0	Cp1	Cp3	Cp5	Ct7	Ct10
従来の加工	← 研削加工 →				← 転造加工 →	
KSSの新技术				← 転造加工 →		

kss が新たに開発した精密転造の領域

精密転造ボールねじは、高精度、ハイコストパフォーマンスだけでなく、以下の特長も兼ね備えています。

- 軸方向すきまを「ゼロ」にするノンバックラッシュタイプの対応が可能
- 軸端の径をねじ部より太く設定できる「つば付き」の設計/加工が可能
- 在庫販売により短納期化と軸端追加工によるフレキシブル性を実現

現在は、φ8 (リード 1mm、2mm) のみですが、順次対応サイズを増やしていますので、お問い合わせは、Web または KSS 営業まで!!

精密転造ボールねじカタログはこちら 

コストパフォーマンスだけでなく、高精度も追及してるんですね!!!!



KSS では、ねじ軸の直径がφ1.8~φ16mm までのミニチュアボールねじを専門に製作し、40年近くが経過しました。今までに培った技術とノウハウで、皆様のお役に立てると確信しています。是非一度ご検討ください。



ケーエスエス株式会社
www.kss-superdrive.co.jp

お問い合わせはこちら
sales@kss-superdrive.co.jp
TEL. : 03-3756-3921 FAX. : 03-3756-3232